

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和1年8月8日(2019.8.8)

【公開番号】特開2018-188609(P2018-188609A)

【公開日】平成30年11月29日(2018.11.29)

【年通号数】公開・登録公報2018-046

【出願番号】特願2017-134293(P2017-134293)

【国際特許分類】

C 0 9 J 175/02 (2006.01)

C 0 9 J 11/06 (2006.01)

C 0 9 J 7/20 (2018.01)

C 0 8 G 18/10 (2006.01)

C 0 8 G 18/32 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 175/02

C 0 9 J 11/06

C 0 9 J 7/20 Z

C 0 8 G 18/10

C 0 8 G 18/32

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月25日(2019.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

イソシアネート基含有ウレタンプレポリマー( a )およびアミン化合物( b )の反応物であるウレタンウレア樹脂( A )100質量部に対して、イソシアネート硬化剤( B )を3質量部を超える20質量部以下含み、

前記ウレタンウレア樹脂( A )の分子量分散度が1.5~6であり、

60~-90%RH24時間後の粘着力が、1000mN/25mm以下である、  
表面保護用粘着剤。

【請求項2】

前記ウレタンウレア樹脂( A )の重量平均分子量が30,000~250,000である、請求項1記載の表面保護用粘着剤。

【請求項3】

さらに、可塑剤( C )を含む、請求項1または2に記載の表面保護用粘着剤。

【請求項4】

前記ウレタンウレア樹脂( A )100質量部に対して、前記可塑剤( C )を0.1~100質量部含む、請求項1~3いずれか1項に記載の表面保護用粘着剤。

【請求項5】

さらに、酸化防止剤( D )を含む、請求項1~4いずれか1項に記載の表面保護用粘着剤。

【請求項6】

さらに、帶電防止剤( E )を含む、請求項1~5いずれか1項に記載の表面保護用粘着剤。

**【請求項 7】**

基材、および請求項 1 ~ 6 いずれか 1 項に記載の表面保護用粘着剤の硬化物である粘着層を備えた、粘着シート。